



緑中だより

令和6年度第9号 令和6年11月29日発行

小金井市立緑中学校

小金井市緑町2-11-47 ☎042-383-1164

ホームページ

<https://midori-js.koganei.ed.jp/>



本校の教育目標

- すすんで学び、高い知性を身につけよう
- ◎社会の一員として、思いやりのある人になろう
- 希望をもって、ねばり強くやりぬく人になろう
- からだをきたえ、健康な人になろう

自己発見

校長 塩原 真一

地域の皆様、保護者の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜っております。心より感謝申し上げます。また令和6年1月1日に発生した能登半島地震で被災された皆様、今も日常生活を取り戻せておられない皆様にお見舞い申し上げます。

長い2学期も12月25日（水）で終了、令和7年1月8日（水）の始業式まで13日間の冬季休業に入ります。3学期には、1年生は校外学習（都内めぐり）、2年生は職場体験、3年生は言うまでもなく進路開拓そして延期した修学旅行が控えております。3年生は71日間、1、2年生は77日間と短い期間になりますが充実した時間を過ごせるように工夫していきましょう。

さて、令和6（2024）年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。12月も迎えておりませんが振り返りをしっかりして令和7（2025）年を迎えてください。

私が今年関心をもっていったことは「緑中の改革」、「猛暑」、「大谷翔平」など数多くありますが、ここでは大谷翔平さんについてお話しいたします。1994年7月5日岩手県生まれの、30歳を迎えたMLB（メジャーリーグベースボール）の選手は、今年移籍したチームで大活躍、史上初めての記録を樹立するとともに優勝に貢献しました。野球に興味がない方々も名前は知っていることでしょう。私が彼に注目したのは彼の努力、マナーや礼儀です。彼の信条は「先入観は可能を不可能にする。」だそうです。先入観に捉われずに努力する人なのでしょう。細かった体も何年もかけて大きくし、日々のトレーニングとケアに集中する彼から私は好きなことを見つけ続けることがいかに幸せかを学びました。また、MLBに移籍してからも当たり前のように目にしたゴミを拾う行為や当たり前のように対戦球団の監督に挨拶する彼のマナーはアメリカでも大きく評価されています。

彼の私生活に言及するつもりはありませんが、全国の小学校にグラブを寄付するなど彼は野球の普及に興味を持っています。アメリカのプロスポーツ界ではアメリカンフットボールが断然人気NO.1です。BaseballとBasketballが僅差で競り合っていますが、大谷さんの活躍はかなり貢献しているようです。世界のスーパースターとまで言われるようになった彼の好きな道に対する変わらない姿勢と努力を、私たちも参考にしていきたいと思います。最後に、その彼を支えた家族を私は尊敬します。



令和7（2025）年はどんな年になるのでしょうか。また君たち自身でどんな年にするのでしょうか。「主体性」と「個性」の尊重が重視されるなか、私は「他者」への気遣い、配慮も学んで頂きたいと思います。集団指導全盛期の小中学校で育ちましたが、その全てを否定するつもりはありません。しかし、これからは個性と多様性を尊重した生き方が望まれております。私の出身中学校は全校生徒数1000名を超え、学年360名の大所帯でした。今は小金井市の中学校でもっとも生徒数が多い緑中学校でも600名程度です。時代も社会情勢も生活様式も激変しました。ただ、どうか君たちの周囲にいる家族、友人、仲間を大切にすることは忘れてください。

10月26日(土) 学校公開にご来校ありがとうございました

学校公開には約 400 名の方にご来校いただきました。各教科の授業の様子その他、2 学年では3 校時に山の移動教室の事後学習の発表を行い、多くの保護者の方が参観しました。教室の奥の方まで詰めていただくなど、参観時にご協力くださいましたことに感謝申し上げます。一部となりますが、お寄せいただきました感想をご紹介します。



クロムブックを使った授業は、自発的に取り組む形になり、いいなと思いました。子供達が、ぼろっと思ったことを声に出して、それに他の生徒や先生が答える空気感が良かったです。EUについて、大人も勉強になりました。(1年)

どの授業も生徒たちは積極的に取り組んでいる印象でした。

理科の実験の発表はどの班もうまく内容をまとめていて感心しました。聞き手の生徒からの質問もしっかりしていて多くの学びがあったと思います。(1年)

宿泊学習での様子や、子どもたちそれぞれの感じ方、感想を知れて良かった。このような機会は、子どもたちが何を体験し、学んできたのか保護者が知れる貴重な時間なので、今後も公開授業時に取り入れてほしいです。(2年)

子どもたちが各班の発表を評価できるだけでなく、参観した保護者も投票できる仕組みが面白かったです。昨年、校外学習の事前学習も参観しましたが、その発表と比べてまた一段上手になっていたように思います。資料作りや発表練習を頑張った様子が伝わりました。(2年)



社会を参観しました。子どもたちが自分たちでテーマを決め、調べていく授業でした。グループに分かれ、話をしながら進めていて、子どもたちが主体になっているのを感じました。できれば、それぞれのグループの発表も聞きたかったです。(3年)

教員免許の取得に励んでいるため、母校である緑中の学校公開に参加させていただきました。どちらの学年も社会の授業を見学しましたが、ICT 機器の活用や、グループワーク、問いの投げかけ方など、勉強になりました。ありがとうございました。(2,3年を参観)

第2学年 走り方教室開催!

NPO 法人 黄金井倶楽部のご協力で、アテネオリンピックで男子4×400m リレーに出場した伊藤 友広さんと、現役アスリートである野口航平さんをお招きし、2年生を対象に走り方教室を実施しました。

「走るスピードの速さはピッチとストライドで決まるので、正しい体の使い方を身につけることで速く走れるようになる」というお話から、体の使い方についていくつかの練習を行いました。生徒だけでなく、一緒に話を聞いていた教員も試してみましたが、「速く走れるようになった感じがする!」とのこと。生徒からも「次の体育会で実践してみたい」という声が聞こえてきて、短時間でも効果てきめんだったようです。

また、スポーツを通じて、対「人」・対「自分」・対「課題」に向き合うためのポータブルスキル(業界や職種の枠を超えて活用する能力)を高めていくことができるというお話もいただきました。



今年度最後の小金井北高校生による質問教室



11月8日（金）に、今年度最後の、高校生による質問教室を開催しました。小金井北高校の生徒20名と、高校生にアドバイスをしてくれる東京学芸大学の学生2名が来校し、本校の生徒は、当日の飛び入り参加も含めると23名が参加しました。

教えているときの高校生の皆さんの顔を見てみると、初回の緊張していた顔から、生き生きとしているように変化してきていると感じました。一方、回を重ねるごとに、本校の生徒に着実にリピーターが増えています。質問している内容も定期考査の試験範囲の内容だけでなく、普段の学習の仕方や、高校生活の様子についても質問していて、気軽にいろいろなことを聞ける雰囲気も魅力に本校の生徒は感じているようです。

※ 来年度も継続して質問教室を実施していければと考えています。高校生、大学生の皆さん、ありがとうございました。

第1学年 クリーン作戦 キレイな地域をつくっていくために！

11月22日（金）5, 6時間目にクリーン作戦を行いました。天候にも恵まれ、燃やすゴミ、燃やさないゴミ、空き缶やペットボトルなどのゴミを集めました。生徒は自分の行いが地域や社会のためになっている充実感を得られたようです。活動後、生徒たちは、「どうしたら地域からゴミが減らせるのか、地域の環境を整えるために自分たちができることは何か」を考えました。

- ペットボトルが多かったので水筒を持参する
 - ゴミを家まで持ち帰る ○ ゴミが落ちていたら拾う
- などの意見が出ました。



日常の授業の様子から ~こんな学習にも取り組んでいます~

■ 3年社会科(公民的分野) 「小金井市ビジネスコンテスト!」

経済分野の企業の働きについての学習において、小金井市を豊かにするためのビジネスコンテストを開催しました。「なぜそのビジネスを始めるのか」や「どうやって利潤を得るのか」を考えることを通して、「暮らしを豊かにするという企業の役割」「企業間競争の大切さ」などについて理解を深めることができました。



ぎんがで小金井を変える~私たちの解決策~

どんな事業を始めるのか

学生が安全に勉強できる公共の施設が少ないため、学習できる環境を整えたカフェをつくる。また、地産地消に貢献し小金井市の魅力を直接伝えることができるメニューを考える。

ライバルとはどう違うのか

未来をつくっていく「学生」という存在に寄り添う今までにない斬新な事業。さらに地元にも愛されるお菓子、小売店をより豊かにすることで学生が住みやすい地域にすることを目標にしている。



学習活動の中では、小金井市内にライバルとなりうる企業がないか、同業他社はどのように社会的責任（CSR）を果たしているか、などを主体的に調べ、自チームのプレゼンをより良いものにしようとする姿が見られました。それとともに、地元である小金井市についてはもちろん、教科書内容にとどまらない分野への知識探究も進みました。



緑中生の活躍

■ 小金井市読書感想文コンクール

優秀賞 1年〇組 〇〇 〇〇
入選 3年〇組 〇〇 〇〇
佳作 3年〇組 〇〇 〇〇 2年〇組 〇〇 〇〇
1年〇組 〇〇 〇〇

■ 中学生の税についての作文

武蔵野納税貯蓄組合総連合会優秀賞 3年〇組 〇〇 〇〇

■ ラグビー

東日本中学校ラグビーフットボール大会
女子の部 優勝 東京都代表チーム(全国大会へ)
※2年〇組 〇〇 〇〇さんが東京都代表チームで出場しました。

■ 小金井市民陸上競技大会

中学生男子共通砲丸投 第1位 2年〇組 〇〇 〇〇

■ 緑児童館「子ども縁日」ボランティア

11月2日(土)に、
緑児童館で小金井市青
少年健全育成北部地区
委員会主催の子ども縁
日にボランティアとし
て参加しました。弓矢の
使い方に苦戦する小さい子どもに、丁寧に教えつつ子
どもたちを励まして楽しませました。



1年〇組 〇〇 〇〇 1年〇組 〇〇 〇〇
1年〇組 〇〇 〇〇 2年〇組 〇〇 〇〇
2年〇組 〇〇 〇〇 2年〇組 〇〇 〇〇

■ 「ふれあいみどりの会」ボランティア



11月23日(土)
に、緑町第四町会主催
のふれあい行事にボラ
ンティアとして参加し
ました。お年寄りから
子供たちまで幅広い
方々と交流する機会となりました。

1年〇組 〇〇 〇〇 3年〇組 〇〇 〇〇
3年〇組 〇〇 〇〇 3年〇組 〇〇 〇〇
3年〇組 〇〇 〇〇 3年〇組 〇〇 〇〇

学校からのお知らせ

■ 学校関係者評価のお願い

本校では、教育活動の取組状況を評価・分析し、改善・充実を図るため、学校関係者評価を実施しています。第2回の保護者向けアンケートは、本日から12月13日(金)までの期間で実施いたします。

別途スクールメールで保護者向けアンケートへのリンクを配信しますので、ご協力をお願いいたします。不具合等でメールが届かない場合は、副校長までご連絡ください。別途回答方法をお知らせします。

■ 育休代替教員の任用について

数学科教員の育児休業に伴う欠員補充につきましては、12月26日付で育休代替教員を任用する手続きを進めております。これにより、3学期から第2学年数学科の習熟度別少人数授業を再開できる見込みです。詳細は追ってお知らせいたします。

■ 12月の主な行事

1 日
2 月 全校朝礼・安全指導 三者面談(1・2年)・進路面談(3年)
3 火
4 水
5 木 面談終
6 金
7 土
8 日
9 月 各種委員会
10 火 評議員会
11 水 職員会議
12 木
13 金 新入生保護者説明会
14 土
15 日
16 月 生徒会朝礼
17 火
18 水 校内研修会
19 木
20 金 避難訓練
21 土
22 日
23 月
24 火 給食終 大掃除
25 水 終業式 安全指導

12月29日(月)～1月3日(土)は年末年始期間で学校は閉庁します。